

バスで
行く



ハンセン病療養所 交流研修会

国立ハンセン病療養所である長島愛生園・邑久光明園を訪問して、入所者の方々との交流会を開催します。

「もういいかい 骨になっても まあだだよ」

邑久光明園入所者の故中山秋夫さんの言葉です。

らい予防法が1996年4月廃止されて28年が経過しました。しかし、いまだにハンセン病に関わる差別問題が無くなったわけではありません。それは断ち切られたままの家族の関係や、根深く残る差別と偏見ということだけでなく、問題に対しての無関心としても現れている様に思います。私たちは皆が同じ時代社会を構成する当事者です。今一度、ハンセン病問題に向き合ってみませんか。

私たち一人ひとりが、そこに居られる方々と名前を呼び合えるような関係がひらかれることを願って、お伺いしたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

合 掌



邑久長島大橋（1988年完成）
療養所のある島と本土をつなぐ
隔離の必要のない証として
「人間回復の橋」と呼ばれている

期 日 2025年3月25日(火)～26日(水)

訪問先 国立療養所 ながしま あいせいえん おく こうみょうえん
長島愛生園・邑久光明園
〔岡山県瀬戸内市邑久町〕

人 数 20人(定員になり次第、締め切ります)

日 程 裏面に記載 大聖寺教務支所(加賀市大菅波町フ8-1)発着

参加費 17,000円(交通費・夕朝食代を含む)
※当日お納めください。

申込み 2月28日(金)までに 申込書(裏面)または申込フォームにて
教務所・教務支所にお申込ください(担当 寺本)。

問合せ 小松大聖寺教務所 TEL (0761) 22-0555 FAX 22-0529
大聖寺教務支所 TEL (0761) 72-0373 FAX 72-0386

【事前学習動画】

あおき よしのり
邑久光明園園長 青木美憲さん 講義

「残された時間は少ない。療養所には最後の一人まで、当事者の声を
聞く務めがある」

(2023年3月3日 小松教区・大聖寺教区 ハンセン病問題公開学習会記録)



QRコードから
ご覧ください

日 程

日程は変更になる場合があります

2025年3月25日(火)

- 5:30 大聖寺教務支所出発→朝食・昼食(各自)
- 12:30 愛生園むつみ交流館 着
- 13:00 愛生園 歴史館見学(学芸員解説)
- 14:00 園内見学(学芸員解説)
- 15:00 真宗会館お参り 交流会①
- 18:00 夕食(むつみ交流館 交流会②)
- 21:00 入浴・就寝(むつみ交流館宿泊)

2025年3月26日(水)

- 7:00 起床 →8:00 朝食(むつみ交流館にて)
- 9:00 バスで邑久光明園へ移動
- 9:30 資料展示室見学(学芸員解説)
- 園内見学(学芸員解説) → 納骨堂参拝
- 西本願寺会館お参り 交流会③
- 12:00 出発 帰路 → 昼食・夕食(各自) → 20:20 教務支所着



歴史館内



納骨堂



船着場からの風景



西本願寺会館

主 催 真宗大谷派小松大聖寺教区教化委員会 解放運動推進部門

◁ きりとり ▷

ハンセン病療養所交流研修会申込書

氏 名		生年月日	年	月	日
住 所	〒				
電話番号	()	-	緊急連絡先	()	-

食物アレルギーの有無(あれば記入)

申込フォーム
QRコード

